

新編相模國風土記稿 卷之三十九

淘綾郡 卷之一 凶説

W244

4

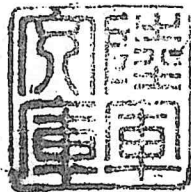


編纂相模國風土記稿卷之三十九



海綾郡目錄

卷之一



圖說

卷之二

二宮村

川勾村

51.12.23  
1095731

山西村

國府本鄉村

國府新宿

寺坂村

生澤村

虫窪村

黒岩村

西久保村

一色村

中里村

卷之三

大磯宿 加宿東小磯村附

西小磯村

高麗寺村

山下村

高根村

萬田村

出繩村

新編相模國風土記稿卷之三十九

村里部

淘綾郡卷之一

圖說



新編相模國風土記稿卷之四十

村里部

淘綾郡卷之三

二宮庄

二宮村

川勾村

山西村

國府本郷村

國府新宿

寺坂村

生澤村

虫窪村

黒岩村

西久保村

一色村

中里村

新編相模國風土記稿卷之四十一

村里部

淘綾郡卷之三

二宮庄

大磯宿 附東小磯村

西小磯村

高麗寺村

山下村

高根村  
万田村  
出繩村

新編相模國風土記稿卷之三十九

村里部

淘綾郡卷之一

圖說

本郡。往昔ハ今ト異ニテ最廣カリシト見エ。倭  
名鈿載ル所本郡ノ郷名ニ中村。今足柄上下ニ  
郡ニ跨カレリ。  
幡多。今大住  
郡ノ屬。金目。同上。等アリ。今皆他郡ニ隸セリ。  
是其證トスヘシ。又同書ニ載スル大住郡ノ郷

名高來ハ。今本郡中。高麗寺村ノ古名ナリトス  
ル時ハ。彼郡中ノ地モ。又本郡ニ併入スト云ニ  
カ。但此事詳ナラス。委シクハ。高麗寺  
村ノ條ニ辨ス。小田原北

條氏割據ノ頃。國中ヲ三分シテ。闔稱セシ時。當  
郡。及ヒ愛甲。大住ノ三郡ハ。中郡ト唱フ。又中郡

ヲ大小ニ二分シテ。唱ヘシ頃。本郡ハ小中郡ト

稱シ。大住郡ハ大中郡ト唱フ。

天正中。寺社ニ賜  
ヒシ御朱印ニモ

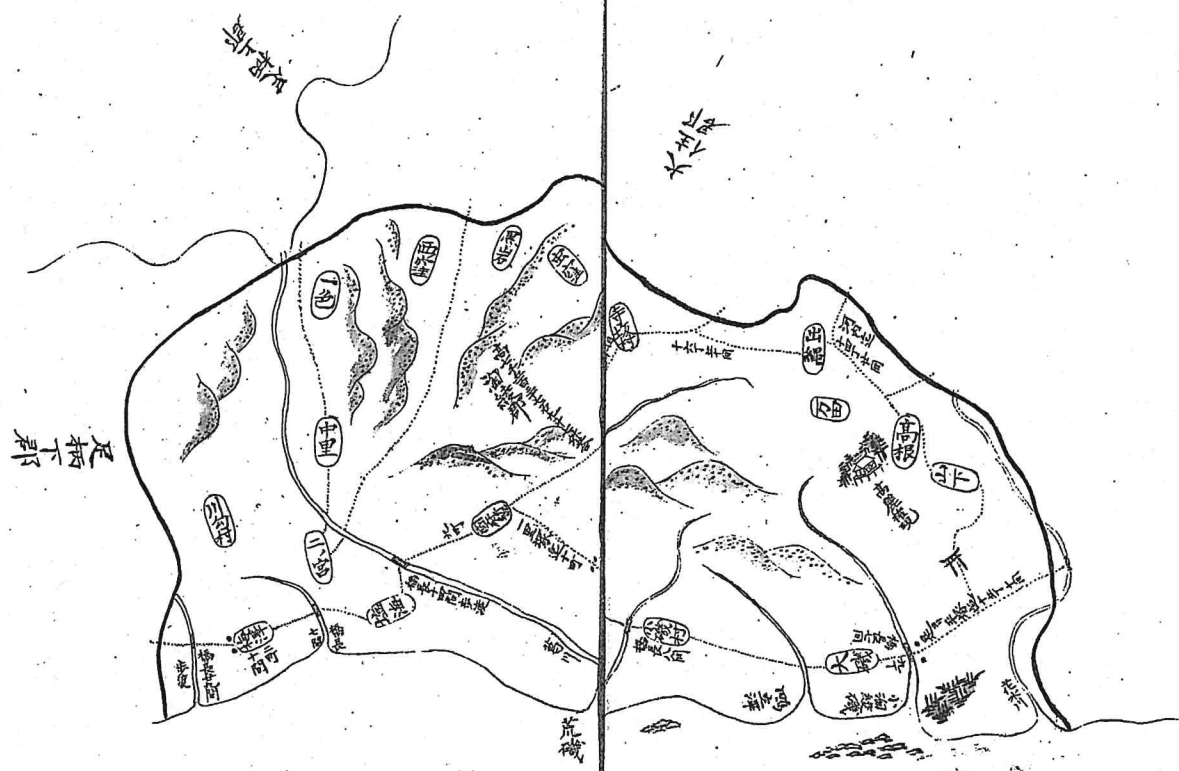
シカ見  
エタリ。古今ノ際。疆域沿革ノ事。古傳ナケレハ

強テ知ルニ由ナシ。依テ正保。元祿。兩度改定ノ

縮圖。及ヒ今考定ノ縮圖ヲ著シ。聊正保已後ノ

沿革ヲ示ス。

正保改定圖



北

大磯

足柄下郡

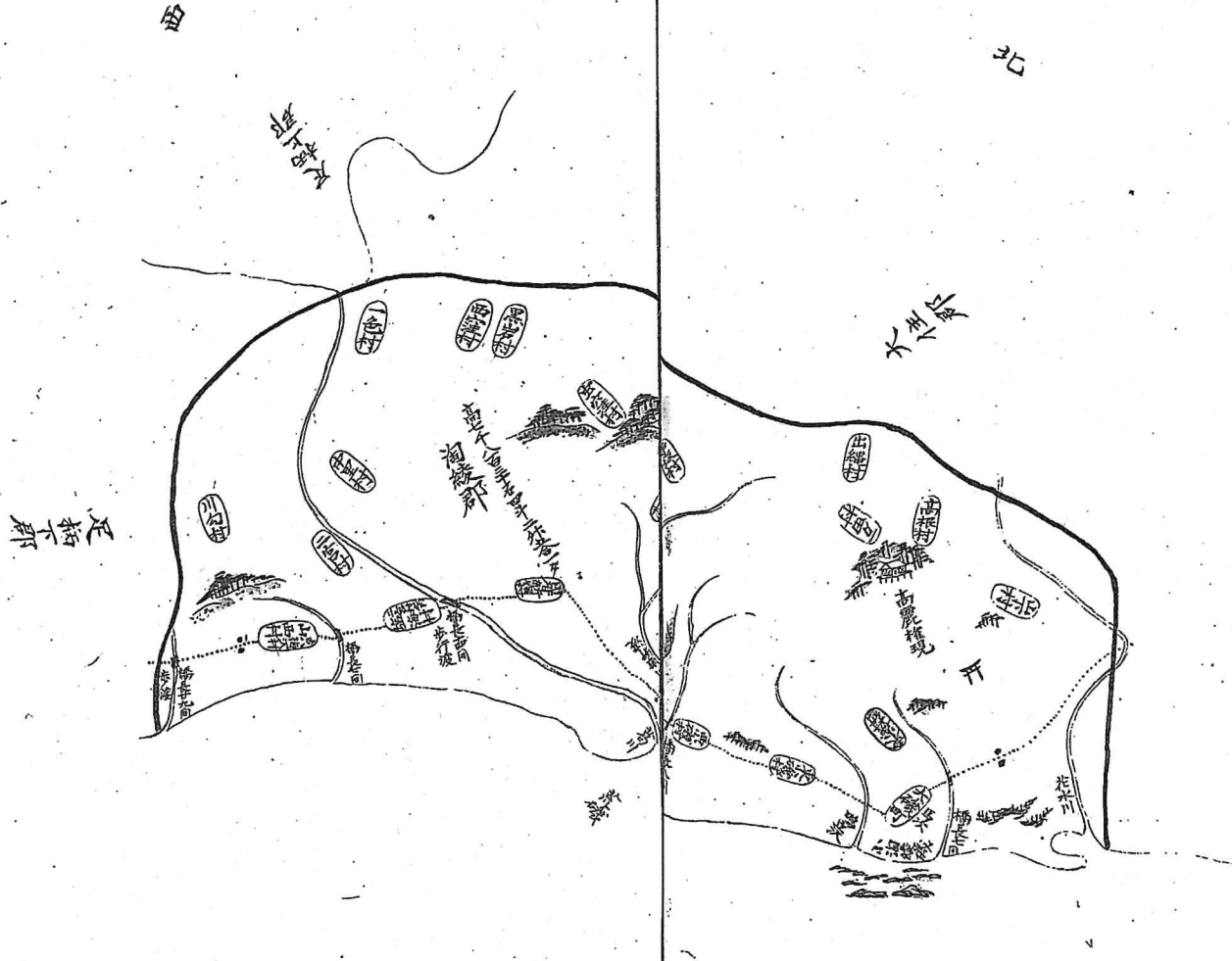
足柄下郡

西

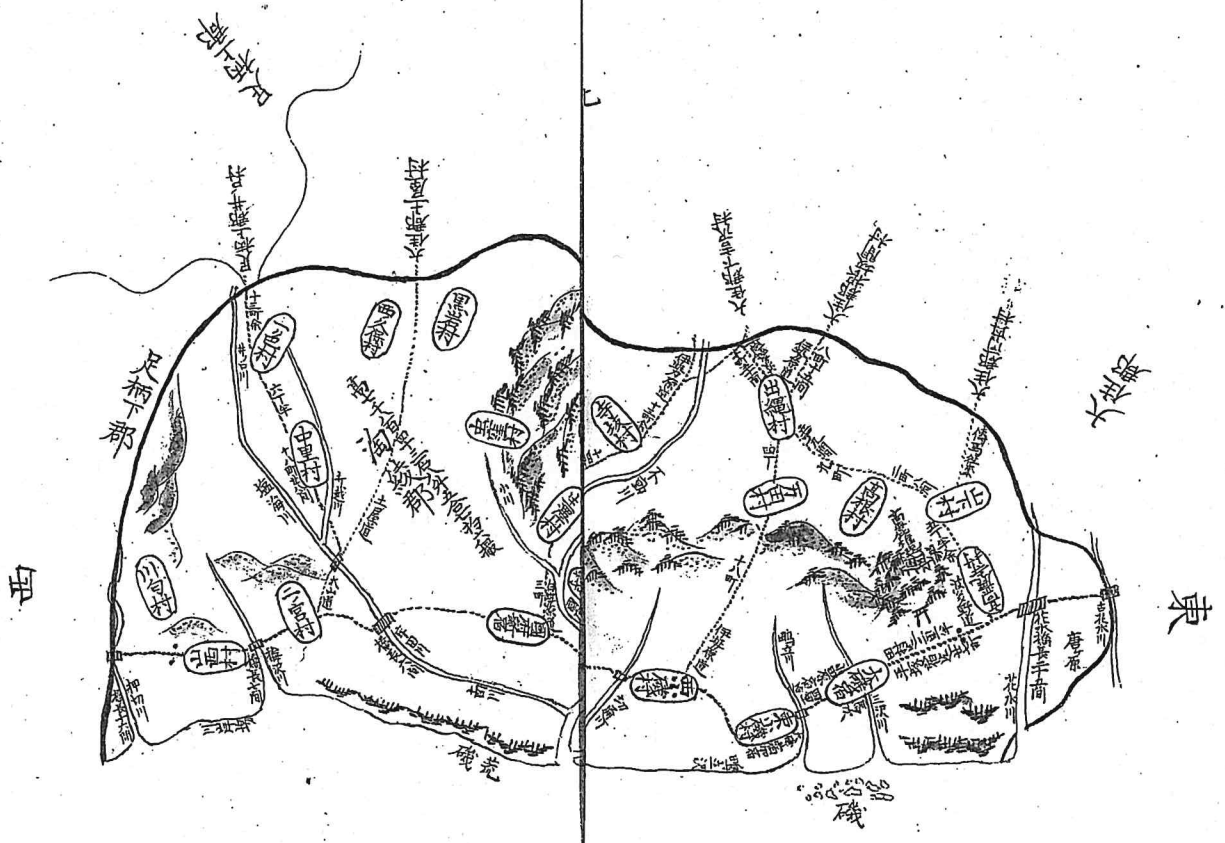
東

野

元祿改定圖



今考定圖



東

西

淘綾郡ハ。國ノ南方海邊ニアリ。江戸日本橋ヨリ。郡ノ東坂大磯宿。及高麗寺村マテ。十六里ノ行程ナリ。郡名舊クハ餘綾ト書シ。余呂伎ト唱フ。倭名鈿。國郡ノ部ニモ然記セリ。今ハ由留幾ト呼フ。何レノ項ヨリト云コト。詳ニシ難シ。萬葉集ニ。余呂伎能濱。證歌。海ノ條ニ引用ス。下同シ。古今集ニ。小余呂伎乃磯トアルモ。即當郡ノ濱磯ヲ存セルナリ。然ルヲ。後撰

集。以下ノ集ニハ。越ルノ義ニトリテ。及ク巨由留伎乃磯トアレハ。蚤クヨリ此唱ヘハ在シト識ラ

ルサレト。郡名ヲシカ唱ヘシコト。上リタル世ニ

ハ聞エス。下リテ享祿年間ノ物。山西村。等覺院。藥師像。享祿五年ノ

皆銘ニ。始テ勅木郡ト記セルヲ見ル。今淘綾ノ文字

ヲ宛ツルコトハ。最近世ノ所為ナル事。論スヘカ

ラス。當郡ハ古クヨリ。東海道驛路ノ係ル所ニシ

テ。往昔郡中。傳馬五匹ヲ出スヲ定額トセシ事。延

喜兵部式ニ見ユ。日。相模國。傳馬。足上。餘綾。高座。各五匹云々。郡中。南ハ



總テ海ニ瀕シテ平坦ナリ。北ハ山ヲ負ヒ。西ハ漸  
 漸高シ。關郡ノ廣衰。東西ハ長ク。二里二十町餘ニ  
 至リ。東方大磯宿。及ヒ高瀬寺村ヨリ。西方川勾村迄ノ里程ナリ。南北ハ狭ク。平  
 均大抵一里許モアルヘシ。其四至。東ヨリ北ヘ廻  
 リテ。大住郡ニ邊シ。又足柄上郡ノ地モ。僅ニ係レ  
 リ。西ハ足柄下郡ニ坂ヒ。南ハ都テ海ニ添リ。水田  
 少ク。二百五十八町八畝。陸田多シ。六百四町四畝七  
 畝。四畝二十七步。陸田多シ。六百四町四畝七  
 畝。十一歩四分五  
 厘。土性ハ多ク真土。赤土ノ二種ニテ。海邊ニ近キ  
 ハ。砂礫錯レリ。用水ニハ。井ノ口川ノ下流ヲ引テ。耕  
 耨スル村四村。中里。一色。二宮。國府新病。又大住郡ヨリ汰久。五  
 箇村組合堰ノ餘水ヲ灌既スル村二村。山下。其餘  
 萬田。其餘  
 ノ諸村ハ。天水。及ヒ山間ノ涌泉。等ヲ用ウ。農間ノ  
 餘資。山寄ノ村ハ。男ハ薪ヲ採リ。筵ヲ織リ。女ハ糸  
 ヲ操リ。綿布ヲ織ル。海邊ノ諸村ハ。專漁釣ヲナシ。  
 驛路ニ連住スル家ハ。便宜ニ依テ。或ハ旅客ヲ止  
 宿セシメ。或ハ是カ為ニ酒食諸品ヲ鬻クモアリ。

サレト富饒ノ戸口乏シ。村數正保ノ改ニ十九。元

禄ノ改ニ。ニヲ増加シ。大磯加病東小磯村。同所新田ヲ二村トシテ數ニ入。

一ヲ減シテ。塩海村ヲ二宮村ニ併入ス。凡テ二十。今ハ又一ヲ

増シ。高瀬寺村。ニヲ減ス。加病東小磯。同所新田ヲ併セ。共ニ本病ニ隸ス。故ニ

又十九村トナレリ。本郡ノ高正保ノ改ニ。七千五

百三十七石九斗七升五合。元禄ニ至リテ。七千八

百三十石四斗二升五合一抄。前ニ増加スルコト。

二百九十二石四斗五升一抄。後又十二石六斗六

升六抄六撮ヲ増加シテ。今高七千八百四十三石

八升五合七抄六撮ニ至レリ。此餘寺社領。二百六

十七石一斗。寺社除地。二十八石四斗餘。外ニ。段別

高ニ入サルモノ。十町五段一畝三歩餘アリ。大磯宿。定助郷ヲ勤ムル村

十三。山下。高根。萬田。西小磯。國府新宿。二宮。出繩。生澤。虫窪。山西。一色。中里。寺坂。合高五千五百五

十九石七斗二升五合。又加助郷ヲ勤ムル村一。西ノ久保村。高

小田原宿。加助郷ヲ勤ル村二。川勾。黒岩。二村。アリ。高合二百三石。

東海道往還。海邊ノ諸村ヲ歷テ通ス。道程二里二十町餘。郡中

ヲ通スル道程十リ。下皆是ニ倣へ。其地域ハ。高麗寺。大磯。東小磯。西小磯。國府本郷。國府新宿。二宮。山幅三間ヨリ。五間ニ至ル。道小往還五條。一ハ高麗

寺村ヨリ北ニ入リ。以下ノ往來。何レモ海山下。高

根。二村ノ坂ヲ通シ。萬田村ヲ經。出繩村ニ入。西折

シテ。大住郡。下吉澤村ニ達ス。行程三十二町半餘。幅八九尺。波多

野道ト唱フ。一ハ西小磯村ヨリ入。萬田村ヲ經。出

繩村ニテ前路ニ合シ。北折シテ大住郡。根坂間村

ニ達シ。行程三十町。幅六尺許。一ハ國府新宿ヨリ分レ。生澤。

寺坂。二村ヲ經。是モ大住郡。下吉澤村ニ達ス。行程三十町餘。幅八尺許。共ニ伊勢原道ト云。一ハ二宮村ヨリ分レ。

中里。一色ノ二村ヲ通シ。足柄上郡。井口村ニ出。行程

一里餘。大山道ト云リ。或ハ波多野一ハ二宮村前

幅六尺。路ヨリ分レ。虫窪村ヲ歷テ。黒岩。西久保。二村ノ境

ヲ通シ。大住郡。土屋村ニ達ス。行程一里許。幅六尺。此餘小徑

岐路等アレト畧ス。古領主ノ沿革詳ナラス。治養

ノ頃。中村庄司宗平ノ子。四郎友平。二宮四郎ト稱

シ。夫ヨリシテ二宮ヲ稱スルモノ。東鑑ニ徃々見  
ユ。是等郡中ニ土着シテ。傳領セシナラン。今モ關  
郡。總テ二宮庄ヲ唱ス。世下リテ。小田原北條氏分  
國ノ頃ハ。其家人等ニ配當シ。天正十八年。關東御  
分國ノ後ハ。總テ御料トナリ。徃々。諸侯及ヒ旗下  
ノ士ニ割賜ヒシ事ハ。各村ニ詳載セリ。當郡風俗。  
他ニ異ナル事ナシ。海濱ノ村々ハ。漁獵運漕ノ為。  
都下ノ商賈ト交リ。海道ニ連居スル家ハ。常ニ餘  
國ノ人民。多ク來往シテ。是ニ習熟ナスカ故。自然  
古昔ノ風俗ヲ失ヘリ。

倭名鈔所載。合郷七。

伊蘇。唱ヲ註セス。按スルニ。郡中大磯。小磯。等  
ノ地。蓋是ナラン。

餘綾。與呂木ト註ス。今何レト存スヘキ地ナ  
シ。但シ郡名是ヨリ起リシ地ナレハ。必郡中  
ニテ。蚤ク村落ヲナシ。宗トアルヘキ地ナリ

シト覺ユ。因テ按スルニ。國府本鄉村。同新病ノ地。舊ク府廳アリシ所ト識ルレハ。彼邊ノ古名ナルヘキ歟。猶考フヘシ。古國府ノ事。建置沿革。並ニ國府本鄉村ノ條。併セ見ルヘシ。

霜見。唱ヲ註セス。サルト志毛美ト唱フヘキナリ。ニ宮村小名ニ塩海アリ。近キ頃マテ村名ニ呼ヘリ。即是霜見ノ轉訛ナリ。ニ宮村。小名ノ條。下

磯長。

ニ詳是モ唱ヲ註セサレト。志奈賀ト唱フヘ

シ。何レノ地ト存シ難ケレト。是モ海瀕ニ寄

レル地ナリ。國造本紀ニ。師長國造ノ名アリ。

是成務帝ノ御宇。意鷲意弥余ヲモテ。定サ

セ賜ヒシト云。此師長トアルモノ。即此地ヲ

云ヘルニテ。最奮ク聞工シ地名ナリ。按スルニ。國造

本紀ハ。全ク後人擬作セシモノニテ。最信用スヘキモノナラ子ト。其文體延喜已後ノモノトモ見エサレハ。聊考據トナルヘキ事モアリ。又按スルニ。彼本紀ノ旨ニヨリ。往古ハ

當國。相武。師長。ト分レ。二國タリシト心得ル  
モノアレト。ソハ僻コトナリ。委シクハ建置  
沿革ニ辨ス。併  
セ考フヘシ。

中村。此郷名。今足柄上下二郡ニ残レリ。治養

ノ頃ハ。庄名ニモ唱ヘシナリ。平宗平庄司タ

リ。事ハ。足柄下郡。中村原ノ條ニ載。

幡多。波多ト唱ヘシナラン。今大住郡ニ。波多

野庄アリ。是其遺名ナルヘシ。

金目。是モ大住郡中。波多野庄近隣ノ村名ニ。

金目ト書シ。加奈井ト呼ヘルアリ。是其遺名

ナルヘシ。以上ノ三郷。今皆他郡ニ隸スルヲ

見レハ。後世郡界狭リシ事知ヘシ。

### 今所唱合郷二。

二ノ宮。介。廼也。美也。川勾村一村。此郷名ヲ唱フ。

山下。也。末太。山下。高根。萬田。ノ三村此郷ニ屬ス。

### 今所唱庄名一。

二ノ宮。闔郡十九村。総テ此庄名ヲ唱フ。

海。

郡南ニアリ。東方大住郡坂ヨリ。西方足柄下

郡坂迄。縁海長。凡三里餘。浪除ノ堤防。一町ヲ設

ク。長二百九十間。高五尺。鋪一丈六尺。獲ル所ノ魚類。及ヒ廻船漁

艇等ノコトハ。海邊ニ属スル村々ニ辨スレハ。

爰ニ畧ス。古クハ。此海邊ニ。唐濱ノ唱ヘアリ。豆

州。走湯山縁起ニ見ユ。曰人王十六代。應神天皇

國。唐濱磯部。海漕現一。是ハ。唐原ノ近キ磯邊ヲ

ヤ唱ヘシナラシ。唐原ノ條併登クヨリ此稱呼

ヲ失フ。凡此海岸。大磯小磯等ノ名義ノ如ク。巖

石多ク浪荒クシテ。船カ、リアシク潮干ナシ。

汀砂色麗シク。鮮明ニシテ愛スヘク。風光他ニ

殊ナリ。サレハ。古クヨリ名苑ニ入テ。萬葉集ニ。

餘呂伎能波末ト見エ。又世々ノ歌集ニ。小餘呂

伎ノ磯トモアル。即此海邊ヲ云ヘルナリ。今モ

其所ニ因テ。小餘綾ノ浦。或ハ小餘綾ノ磯。淘綾

ノ浦ナト呼ヘリ。按スルニ。鎌倉腰越村海岸。八

王子社地ヲモ。古由留義ト呼



リ。録倉志ニモ。彼地ト定メ。當國名所。小余呂伎  
磯モ是邊ナリ。或ハ大磯ノ濱ヲモ云ト記スレ  
ト。全ク當所ヲ得タリトス。然レテ。宗祇カ名所  
ヘレト記セシハ。全訛レリ。

方角抄ニハ。大磯。小磯ノ海濱ナル由。定メ云ヘ

リ。曰。大磯。小磯トテ。中間五六町アリ。南ハ町十  
リ。北ハ野ナリ。富士ハ乾ノ方ニ見エタリ。ヨ  
ロキノ濱。コヨロキノ磯。ナト、云名所アリ。中  
但小與呂伎ノ磯ハ。大磯ノ邊ヲ云ナリ云々。中

古。此海道ヲ經歷セシ人々モ。多クハ大磯宿ノ

海邊ヲノミ然稱セリ。今其一ニヲ舉ルニ。文明

十<sup>二</sup>年。太田持資入道道灌。上浴ノ路次。大磯宿

ニテ。此磯邊ノ詠歌アリ。平母紀行曰。大磯ニ至

浦風ニ。マタシキ秋ハ小ユルキ。天文十四年。宗  
ノ磯立ナラシ今日ヤ暮ナニ。

牧。大磯宿。笠原玄蕃助力許ニ宿リシ夜。コユル

キノ磯ノ枕ト詠セシ事アリ。東國紀行曰。コユ

見ユ。今夜旅泊ハ。此磯枕思ヒ出ナルヘシ。旅宿  
ハ山陰ノ小庵。花ノ木植テ心アルサマ。殊サラ

ハ咲コユルキ。興ヲ添タリ。又ヤシシ。花ノ波サ  
ヘコユルキ。磯ノ枕ノ春ノ曙。マコトニ忘レ  
カタキタクヒナシ。朝飯ノシタテ。何ヲカ  
ナトアルシ肴モトメテ。コヨロキノイソキア  
宿リキシ出ラレタリ。東國陣道記ニモ。細川幽齋。



大磯驛ニテ。此磯ノ所在ヲ尋子。詠吟セシ事見  
 エタリ。曰。五月十一日。鎌倉見物ノ為マカリケ  
 道ニ大磯ト云所ニ屢トマリテ。コ  
ヨロキノ磯ヲ在所ノ人ニ尋ケルニ。此所ノ由  
 答ハ侍ルニ。釣舟ノ多ク浮ミテ見エケレハ。  
 見ルカ内ニ。磯ノ浪分ヨヨサレト奮クハ。一  
 キノ沖ニ出タル蟹ノ釣子。 所ニ限レル名ニハアラテ。總テ郡中ノ海濱ヲ  
 通稱セシナルヘシ。當國名所ノ一トシテ。歷代  
 歌集。及ヒ古人ノ詠吟。耳目ニ觸ル、物多シ。今  
 其大概ヲ左ニ輯録ス。

東歌

相模治乃。余呂伎能波麻乃。麻奈胡奈須兒良久。  
ハカミナノヨロキノハマノマナコナスコラク  
 カナシク。ヲモハルルカモ。萬葉集。〇。按スルニ。  
 相模國歌ノ一ナリ。  
作者ヲ  
 注セス。

敏行朝臣

玉タレノ。コカメヤイツラ。小與呂木ノ。磯ノ波  
 分。沖ニ出ニケリ。古今集。下同。

讀人不詳

小與呂木ノ磯立ナラシ。磯菜摘ム。メサシヌラ  
スナ。沖ニシレ波。

躬恒

君ヲ思フ心ハ人ニ。コユルキノ。磯ノ玉藻ヤ。今  
モカラマシ。後撰集。古今六帖ニハ。忠岑カ詠  
トシ。ホノニウヲ。磯ニヤ出テ。玉モ  
列マシ  
ニ作ル。

小貳命婦

如何ニシテ。今日ヲ暮サニ。コユルキノ。イソキ  
出テモ。カヒナカリケリ。拾遺集。下同。

讀人不詳

コユルキノ。イソキテ來ツル。カヒモナク。又コ  
ソタテレ。澳ツ白波。

右近

トフ事ヲ待ニ月日ハ。コユルキノ。磯ニヤ出テ。  
イマハウラミシ。後拾遺集。

源顯國朝臣

コユルキノイソキテ逢シ。カヒモナク。波ヨリ  
コスト。聞ハマコトカ。金葉集。

讀人不詳

程モナク。五十ノ波モ。コユルキノイソキナレ  
タル。歳ノ暮哉。新後撰集。下同。

前内大臣頼綱

コユルキノ磯邊ニ風ヤ。立ヌラシ。イハホニモ  
咲。花ノ白波。

前右兵衛督教定

月日ノミ。夕、徒ニ。コユルキノイソクニ付テ。  
暮ル、年ナシ。續千載集。下同。

小野小町

陸奥ニ。世ヲ浮島モ。有ト云ハ。關ユルキノイ  
ソカサラナム。詞書ニ。陸奥ニ羅リケル。人  
ノ許ニ遣シケルトアリ。

讀人不詳

浦風ヤ。吹マサルラニ。コユルキノ。磯ノ波間ニ。

千鳥鳴十リ。

從三位行能

麿玉ノ。今年モカクテ。コユルキノ。五十ノ波ヲ。  
袖ニカケツ。

欣子内親王

徒ニ。又此度モ。コユルキノ。イソカテ法ノ。舟ニ  
ヲグルナ。新拾遺集。

前内大臣

風吹ハ。波モ岩根ヲ。コユルキノ。磯タチナラシ。  
千鳥鳴十リ。新葉集。

能宣

鶴モ住。松モ老タル。コユルキノ。磯ノ蚤サヘ。千  
代ヲコソ祈レ。夫木集。下同。

若和布刈ル。蚤ヤヨルヲニ。コユルキノ。イソカ  
シクノ。漕カヨフ舟。

為相

岩カ子ノ磯ノ初草。下萌テ。寄スレハ青キ。小與  
呂木ノ浪。

宮内卿

ヤ、若和布。カリソメ卧ノ袖ノ上ニ。今日年ナ  
ミモ。コユルキノ磯。

参議雅經

イツマテカ。松ノシツエニ。コユルキノ。磯路ニ  
カイル。浪モウチメシ。

隆祐

コユルキノ。磯山櫻。咲ニケリ。沖ツ波間ニ。泊ル  
舟人。

後九條内大臣

コユルキノ。磯ノ波分。花ノ散ル。今日行春ハ。沖  
ニ出ニケリ。

土御門内大臣

コユルキノ。磯ノ松風。音スレハ。夕波千鳥。立サ

ワクナリ。

行家

コユルキノ磯ノ浪分見渡セハ目ニ近カラヌ。  
澳ツ島哉。

俊惠法師

遙々ト波路ヲ分テコユルキノイソクト人ハ。  
シラズヤ有ケン。林葉和歌集。

兼宗卿

待ワタル都ノ人ニコユルキノイソク浪子ト。  
イカテ知ラセニ。千五百番歌合。

中宮権大夫

妹タニモ待トシ聞ハコユルキノイソク舟出  
モ。ウレシカラマシ。六百番歌合。

重之

コユルキノ磯ノ名ノリソナノラ子ト。袖計ヲ  
ソ。サクリ知リタル。家集。下同。

コユルキノ磯ノ若和布モ刈ヌ身ハ沖ノ小浪  
ヤ。誰ニヨスラニ。詞書ニ相模  
ニテトアリ。

信明

風吹ハ玉モリ出ス。白浪ノヨセストモナキ。コ  
ユルキノ磯。

元真

コユルキノ渚ニ風ノ吹シカラクタモ残サス。  
波モ寄ケリ。

忠見

コユルキノ蚤ハアサリニヤツレツ。如何ナ  
ル時カナマメカルラニ。

兼好

コヨロキノ磯ヨリ遠クヒクシホニ。浮ヘル月  
ハ。沖ニ出ニケリ。

慈鎮

都へト。思ヒ立ヨリ。小ユルキノ。イソク日數モ。

猶積ル哉。拾玉集。

家隆

沖ツ風吹ク。ル波ニ。コユルキノ。磯邊ノ千鳥立  
居啼ナリ。壬二集。下同。

小與呂木ノ。磯夕チナラニ。寄浪ノ。ヨルヘモ見  
エス。夕暗ノ空。

鴨長明

鷗居ル。岩根白波。コユルキノ。イソク心ヲ止メ  
テソ見ル。歌枕名寄。下同。

兼詮

若和布刈ル。春ヤキヌラニ。ロヨロキノ。磯ノ蛭  
人。波ニマシレリ。

北條左京大夫氏康

昨日夕チ。今日コユルキノ。磯ノ浪。イツキテ行  
ニ。夕暮ノ道。武藏野紀行。

北條左京大夫氏政



秋モ半。我身モ半。コユルキノ。イソカヌ年ノ。ナ  
ト積ルラニ。北條五代記。

宗祇

霧迷フ。小餘綾ノ磯ノ。帰ルサニ。名所千句。

宗長

朝霧ノ。イツクコユルキ。磯ノ松。東路ノ土産。

船着場。山西村海濱。字押切ニアリ。廻船其外貢

米着岸ノ地ナリ。據スルニ。大磯宿地福寺ノ山

號ヲ着船ト呼ビ。又同寺藏天文二十三年。古河

公方義氏ヨリ。同寺へ與へシ文書ニ。相模國大

磯郷。舟付談所云々トアリ。是ニ據レハ。元大磯

海濱ニアリシト見ユ。其後今ノ地ニ轉セシニ

ヤ。

花水川。波奈美頭可波。大住郡平塚宿ヨリ。郡中山下村

ニ入。高瀬寺。大磯二村ノ地ヲ流レテ海ニ入ル。

水路十七町許。是ハ郡中ヲ流ル。川丈ナリ。堤

以下是ニ倣へ。幅二十五間。

下リ。高七尺。敷二。此川ハ。寶永六年。新ニ掘割ニ

水路十リ。松平豊後守宗俊。此後ヲ勤ム。

古花水川。布流波奈美頭可波。是古ヨリ。其名聞エシ花水

川ナリ。此川名ハ。昔河邊ニ櫻樹多クアリテ。流

水花ヲ浮ヘルヨリ起レリト云。千種日記ニモ。

其事ヲ載セタリ。曰。花水ノ橋ヲ渡ル。昔此川ノ上ニ。櫻多クアリテ。花散項ハ。

爰ニ流レ侍ルトテ。名付タルトナシ。大住郡平塚宿ト。本郡高瀬

寺村。及ヒ大磯宿ノ境ヲ流レ。海ニ入。文明十八年。聖護院准后道興。此川ヲ渡ラレシ時詠歌アリ。

四國雜記曰。花水川トイヘル川ヲ渡リテ。咲ト見エ。散ト見ユルヤ風渡ル。花水川ノ浪

玉。白天文十四年。宗牧モ。此川名ヲ愛シテ詠吟

ス。東國紀行曰。花水川トナシ。風流ナル名モ聞捨カタ夕テ。駒トメテ。暫時取飼陰モナシ。

花水川ノ下草。此頃ハ。川幅モ今ト異ニテ。最廣カリ

シカ。幅二十五間ニ及ヘリト云。寶永六年。水路改リ。前ノ新

川疎鑿アリシヨリ。即古川ト唱ヘ。小流トナレ

リ。水路凡十九町許。幅二間。

國府本郷川。古布保無如字可 大住郡下吉澤村

カニマニ 川ト呼ス。ヨリ。郡中寺坂村ニ入テ。不動川ト呼

ビ。生澤村此地ニテ。虫窪村ヨリ。ヲ經。國府本郷村

ニ入リ。即此川名ヲ得。海道ヲ斜通シ。直ニ海ニ

沃ク。水路凡十三町半餘。幅ニ

井ノ口川。為廻久知可波。塩。附。 大住郡五分一村堂

ハ川ト呼。ヨリ。郡中一色村ニ流入。此名ヲ得。按ニ

水源。足柄上郡井ノ口村。中里村ニテ塩海川ト唱 へ。二ノ宮。國府新宿。二村ノ境ヲ流レ。宇田川ト呼

フ。夫ヨリ國府本郷村ニ沃テ。南川ト呼ビ。村内

海邊ニテ。前川ニ合ス。按スルニ。正保及元祿國

川ト記スレ。水路凡二里許。幅三。一色。中里。二宮。

國府新宿。四村ノ田間ニ灌溉ス。

打越川。宇知古 一色村北方。字杉ヨリ涌出シ。同

小名打越ヲ流レ。川名ヲ得。中里。二ノ宮。兩村ノ境

ニテ。前川ニ合ス。水路十五町餘。幅六尺ヨリ

押切川。於志幾利可波。足柄下郡中村原ヨリ。郡中川勾

村ニ入り。夫ヨリ。古ハ足柄下郡前川村ニ達セ

シカ。中古水路草リシ後ハ。直ニ山西村ニ沃キ。

南方ニテ海ニ入。水路十五町許。幅二十間程。

小川。遠可波。源。虫窪村字谷戸山。シケ澤山ノ二所

ヨリ湧出シ。二流合シテ。國府新宿ニ至テ川名

ヲ得。生澤村ヲ流レ。國府本鄉村ニ至リ。國府本

郷川ニ合ス。

五ヶ村用水。大住郡廣川村ニテ。金目川ヲ堰上ケ。

同村。及ヒ公所。根坂間。河内坂間。本郡山下。五村

ノ用水トセリ。幅九尺。末ニ至リテ三尺許。此水路ヨリ分派シテ。萬田村用水ノ

助水トナス。

萬年堰。彌武彌年世儀。中里村ヨリ。宇田川ヲ堰入。同村。

及ヒ二宮村ノ用水トナセリ。慶長中。縣令萬年七郎右衛門高頼。

堀割ノ功ヲ發セシカハ。右トス。

唐原。或ハ諸越トモ書セリ。大磯宿海邊ヨリ。高瀬寺村。及

ト大住郡ノ海邊ニ亘テ此名アリ。正保國圖ニハ大住郡平

塚宿ノ海瀕ニ。唐原ト記セリ。古ハ廣ク他郡ニワタリテ。此名

アリシト見エ。更級日記ニ。モロコシカ原ト云

所モ。スナコイニシウ白キラ。二三日ユク。夏ハ

大和撫子ノ濃ク薄ク。錦ヲヒケルヤウニナニ

咲タル。云々ト記セリ。錄倉志ニハ片瀬川ノ東原ヲ云ト記スレト。恐

クハ非。名義ハ。往古東國七州ニ。高麗人散居セ

リ。本州モ其一ナリ。續日本紀。靈龜二年ノ條ニハ。此邊其居住ノ地ナリシ故。此名起リシナラ

ニ。又近キ磯邊ヲ。唐濱。豆州走湯山縁起ニ見エ。海ノ條ニ引用ス。ト

モ云シトソ。是等同シ因ナリ。サテ。此原古クヨ

リ名苑ニ入テ。古人ノ吟詠。粗所見アリ。左ニ採

録ス。

### 藤原忠房

名ニシオハハ。虎ヤフスラニ。東路ニ。アリト云

ナル。モロコシカ原。堀川百首。

作者不詳

遙カナル中コソウケレ。夢ナラテ。遠ク見ニケ  
リ。モロコシノ原。懷中抄。

鴨長明

マトロマニヨナカニシハシムハ玉ノ。夢路ソ  
近キ。モロコシノ原。歌枕名寄。

カラ大和。色々ニ織ル。錦カナ。撫子咲ル。諸越ノ

原。和歌予習。

産物。

砂利。

大磯宿海濱ノ産。其種類五色。或ハ中  
栗。白班。黒小。砂利。等アリ。時々命アリ

テ公ニ  
納ム。

新編相模國風土記稿卷之三十九